

来年度、いや...

もっと先の理科教育を

いっしょに考えませんか？

令和3年度

SSTA福島支部

冬季研修会



主催：SSTA福島支部
後援：福島県教育委員会

2022

2

26 (土)

13:00~

17:00

参加
方法

【対面での参加】

福島大学附属小学校 あおい広場

【オンラインでの参加】

ZOOM (IDやパスワードは後日お知らせします)

会費

会員・県外：無料

県内非会員：1000円

(資料費等を含む)

※ 新型コロナウイルス感染症の状況により、参加方法に変更がある場合があります。

SSTA福島支部冬季研修会の日程と内容

13:00~13:10

- ◎ 開会行事
- ◎ 研修の方向性の確認



SSTA福島支部研修リーダーより、本研修会の趣旨について説明します。参加者全員で共通理解を図り、充実した研修会にしていくための準備を整えます。

13:10~13:40

- ◎ 今年度の研究発表
【教育論文】福島大学附属小学校
【次年度計画】佐々木雄一郎先生
(福島市立大森小学校)



ソニー教育財団より、教育論文と次年度計画の応募があります。その中から、今年度教育論文で「優秀賞」を受賞した福島大学附属小学校と、次年度計画で入賞した佐々木雄一郎先生の研究概要説明があります。優れた教育実践から学び、来年度の論文応募や授業実践に生かしてみましましょう。

【第1部】13:45~15:15 【第2部】15:30~16:30

◎ シンポジウム「『理科教育の価値』と『これからの理科教育』」 【シンポジスト】

東京大学 日置光久先生

鹿児島県生まれ。文部科学省初等中等教育局教科調査官(理科)、視学官を経て、2013年より東京大学大学院特任教授。主著に、「理科の見方・考え方を働かせ学びを深める理科の授業づくり」大日本図書、2020年、「体験と学びを深めるネイチャーゲーム」日本ネイチャーゲーム協会、2021年などがある。



元早稲田大学 露木和男先生

福岡県生まれ。筑波大学附属小学校教諭を経て、2009年から2020年までの11年間、早稲田大学教育総合科学学術院教授。現在は「早稲田こどもフィールドサイエンス教室」指導統括をしている。主著に「授業の思想」不味堂出版社、2011年、「『やさしさ』の教育—センス・オブ・ワンダー—子どもたちに—」東洋館出版社、2019年などがある。



元帝京大学小学校 矢野英明先生

鹿児島県生まれ。横浜市・相模原市の小学校教諭、相模原市教育委員会参事兼指導課長、相模原市の小学校長として勤務。2009年より、帝京大学教職大学院客員教授として勤務し、その間文部科学省中央教育審議会理科専門部会委員を担う。2019年からは、帝京大学小学校長を務める。主著に「問いが生まれる場とその展開」初教出版、1999年、「理科授業力向上講座」東洋館出版社、2010年などがある。



【コーディネーター】猪狩英究 (SSTA福島支部会員, 福島市立三河台小学校教諭)

16:30~17:00

- ◎ 質疑応答
- ◎ 閉会行事



日本の理科教育の「レジェンド」の実体験を基にした理科教育に対する熱い思いを聴き、参加者全員で日本の理科教育の未来を考えていきましょう。

申し込みと会費納入の方法

① 申し込み締め切り：2月21日(月)

右のQRコードまたは下記のURLから申し込みフォームを開き、必要事項を入力する。

<https://forms.gle/xDNpFAu3FXipwUPg6>



②

【対面での参加】
福島大学附属小学校へ行く

【オンライン参加】
後日送付されるIDやパスワードを確認する

③

会費を支払う際は、研修会終了後に送付される振込用紙で支払う

【お問い合わせ】

SSTA福島支部事務局 024-534-0161 ssta.fukushima@gmail.com (担当：事務局長 野口卓也)